

## 平成 26 年度 第 2 回地震・火山噴火予知研究協議会 議事録 (案)

日時 平成 26 年 9 月 3 日(水) 10:00~11:50

場所 東京大学地震研究所会議室 (1 号館 3 階)

出席者 :

(委員)

京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻 (議長)	教授	平原和朗
九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター長 (副議長)	教授	清水 洋
北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長	教授	村上 亮
弘前大学大学院理工学研究科附属地震火山観測所長	教授	有賀義明
東北大学大学院学術研究科附属地震・噴火予知研究観測センター長	教授	松澤 暢
東京大学地震研究所長	教授	小屋口剛博
東京大学地震研究所地震予知研究センター長	教授	平田 直
東京大学地震研究所地震火山情報センター長	教授	佐竹健治
東京大学地震研究所火山噴火予知研究センター長	教授	武尾 実
東京大学地震研究所観測開発基盤センター長 (センター長代理)	准教授	酒井慎一
東京大学地震研究所地震火山噴火予知研究推進センター長	教授	吉田真吾
東京大学大学院理学系研究科附属地殻化学実験施設長 (施設長代理)	准教授	森 俊哉
東京工業大学火山流体研究センター草津白根火山観測所長	教授	小川康雄
名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター長	教授	古本宗充
京都大学防災研究所附属地震予知研究センター長	教授	飯尾能久
京都大学防災研究所附属火山活動研究センター長	教授	井口正人
高知大学理学部附属高知地震観測所長	教授	田部井隆雄
鹿児島大学大学院理工学研究科附属南西島弧地震火山観測所	教授	後藤和彦
東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	教授	井出 哲
秋田大学大学院工学資源学研究科	教授	西谷忠師
鳥取大学大学院工学研究科	准教授	塩崎一郎
東海大学海洋研究所地震予知研究センター	教授	長尾年恭
東京大学史料編纂所	教授	榎原雅治
新潟大学災害・復興研究所	教授	矢田俊文
国立文化財機構奈良文化財研究所	室長	小池伸彦
京都大学防災研究所	教授	川瀬 博
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部部長	教授	加藤尚之
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部副部長	教授	渡辺俊樹
北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター (協議会研究戦略室長)	教授	谷岡勇市郎
京都大学防災研究所附属地震予知研究センター (協議会予算委員長)	教授	西上欽也
環境防災総合政策研究機構環境防災研究所	所長	藤井敏嗣
東京大学地震研究所	教授	森田裕一

産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	総括研究主幹	山元孝広
(オブザーバー)		
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	課長	森澤敏哉
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	地震火山専門官	重野伸昭
文部科学省研究開発局学術調査官	名古屋大学大学院准教授	加藤愛太郎
国土交通省国土地理院地理地殻活動研究センター	地殻変動研究室長	矢来博司
防災科学技術研究所火山防災研究部	火山観測データ管理室長	棚田俊収
気象庁地震火山部管理課	地震情報企画官	吉田康宏
気象庁地震火山部火山課	火山対策官	松森敏幸
海洋研究開発機構地震津波・防災研究プロジェクト	特任技術研究副主任	堀 高峰
海上保安庁海洋情報部技術・国際課	海洋研究室長	西澤あずさ
東京大学地震研究所	事務長	戸張勝之
東京大学地震研究所	副事務長	小川光明
東京大学地震研究所研究支援チーム共同利用担当	専門職員	富澤 稔
東京大学地震研究所財務チーム	係長	高山勇二
欠席者：		
(委員)		
京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設火山研究センター長	教授	鍵山恒臣
立命館大学総合理工学研究機構	教授	小笠原宏
IODP Management International, Inc.	President & CEO	末廣 潔
(オブザーバー)		
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	総括研究主幹	小泉尚嗣

## 【報告事項】

### 1. 文部科学省より報告

文部科学省・重野地震火山専門官より、「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」の実施機関及び平成26年度年次計画の個別課題、平成27年度地震調査研究関係政府予算概算要求等について報告があった。

### 2. 地震研究所の外部評価について

小屋口地震研究所長より、東京大学地震研究所の外部評価を6月に実施したことについて報告があった。

## 【審議事項】

### 1. 平成26年度第1回地震・火山噴火予知研究協議会議事録(案)の承認

平成26年度第1回地震・火山噴火予知研究協議会議事録(案)が承認された。

### 2. 協議会の名称及び規則について

協議会名称検討ワーキンググループの松澤主査より、以下の最終報告があった。(1)現時点では協議会の名称は変更しない。(2)協議会規則については、現在のメンバー構成と協定書を踏まえた最低限の修正を行う。(3)新しい組織が軌道に乗り、全体の役割分

担が明確になった時点で、本協議会の新しい役割に見合った名前と規則を検討する。さらに、規則と内規の改正案が提案された。

ワーキンググループ最終報告および規則・内規の改正案は原案通り承認された。なお、新しい役割に見合った協議会の名称については、「予測」という用語を使うことが望ましいとする意見がワーキンググループでは多数であったことが報告された。用語については、特定の学会による定義だけを尊重するのではなく、関連する多くの学会等での用語使用の状況を公平に扱うべきとの意見があった。

### 3. 災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画推進体制検討ワーキンググループの設置について

加藤企画部長より、災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画推進体制検討ワーキンググループの設置について説明があった。計画の目的の記述やワーキンググループの構成等について意見があり、修正の後、承認された。

## 【その他】

### 1. 拠点間連携共同研究委員会の活動状況

森田委員より、拠点間連携共同研究委員会の活動状況に関して、平成 26 年度拠点間連携共同研究（公募研究）の採択課題について報告された。地震・火山科学と総合防災の両共同研究拠点シンポジウムの開催予定について説明があり、地震・火山噴火予知研究協議会が共催となることが承認された。

### 2. その他

小屋口地震研究所長より、東京大学地震研究所の平成 28 年度概算要求の方針について説明があった。また、地震研究所の吉田地震火山噴火予知研究推進センター長から、平成 27 年度概算要求に関連して、人件費の要求について説明があった。